

全国各地で、
若者などすべての人たちが
立ち上がっています。

アベ政治を 許さない

労働者の生活と権利を守るため

岐阜県労働組合総連合 可茂地区労連新聞

全国各地
でいつせいに
「アベ政治
許さない」

岐阜県可茂地区労連は、2015年7月18日（土）に開催した幹事会で、岐阜県可茂地域



全国一斉の運動を掲載する
19日付しんぶん赤旗

2015年7月20日
発行
可茂会館内 岐阜
県加茂郡川辺町
西柵井749-1
発行責任者
渡辺賢一

の団体に戦争法案の撤回・廃案に向けてともに闘う共闘をよびかける運動を提起しました。
7月16日の衆院本会議で自民、公明両党により戦争法案が強行採決をされたことをうけ、この地域からも「アベ政治 許さない」と大きな力の結集を図ろうとするものです。
18日当日、午後1時に全国各地で「アベ政治を許さない」と全国各地でいつせいにポスター

が掲げられました。可児市では可児市創造センター近くに地域住民が集まり一斉に「アベ政治を許さない」とポスターを掲げ、通行する人々や自動車に向かい訴えかけました。
可茂地区労連では、近く、この地域の労働組合などの団体とともに闘う運動の趣旨書と賛同書を郵送して闘いを広める運動を展開します。

戦争法案廃案に向け 地域から大きな 運動を広げよう

一部マスコミは「安保法案は今国会で成立へ」と報道しました。予算案や条約と違って法案には「自然成立」はありません。とんでもない報道です。政府・与党が戦争法案を成立させようとすれば、参議院で再び強行採決をするか、衆議院での「3分の2」以上の強行再議決が必要となります。

これからが闘いの正念場です。国民的な運動を地域から広げ、世論で法案の採決を阻止・廃案まで追い込み、安倍内閣の退陣まで頑張りぬきましょう。



可児市で行われた一斉の呼びかけ
(可児市創造センター広場)

可児市役所に 労働組合をつくろう 可児市を考える会

可児市を考える会（可児の会）は、2015年2月4日可茂教育会館で可児市役所に労働組合を設立することを大きな目標にする会として発足しました。
当日、この会には学童保育の職員や地区労連職員が参加し、学童保育の職場の現状を話し合いました。その後、第2回を5月15日に開催して、5月24日可児市創造センターで開催さ

う



リニア中止の運動の
結集を訴える桑山会長

れる岐阜県母親大会において交流会の呼びかけをして、一人でも多くの仲間づくりをすすめることを確認しました。第3回（2015年6月26日（土）場所・可茂教育会館）では新たな仲間が増え、可児市の学童・保育の現状を話し合い、今後の運動の進め方について意見交換をし、9月8日（火）に学童保育職員の交流集会を開催して現状と課題について話し合うことを確認しました。少しずつ仲間が増え組織づくりが進んでいます。この会には誰でも参加できます。可児市役所に労働組合をつくるためにお力をいただきたいと思います。

可児市市議選が始まる

7月19日、可児市の市議員選挙の告示があり、選挙戦が始まりました。投票日は26日です。定数22に対し24名が立候補しました。

水道料金、国保税などが他都市より高いといわれる可児市では、これまで市が積み上げてきた100億円の基金がありま

2015年 可茂地区メーデーの参加者報告

2015年岐阜県可茂地区のメーデーは13団体・個人の方々64名が参加したことが18日の可茂地区労連幹事会で報告されました。

今年は戦争法案が審議されているなかでの大変緊迫したメーデーでした。このため、各地域で運動を展開する各団体に呼びかけ幅広く団体の集結を図りました。原発を考える会、リニア問題を考える会などからの連帯の挨拶がありました。その結果、昨年より8名多い参加者でした。メーデーでリニアを考える可児の会の桑山会長の挨拶がありましたので、掲載します。現在、会では学習会など開催するなどリニアの問題点を明らかにしています。

メーデー挨拶 リニアを考える可児の会 桑山会長

「メーデーおめでとうございませう。私は「リニアを考える可児の会」代表の桑山です。よろしくお

願いします。私達は、昨年9月14日にリニアとは何なのか、本当に我々に必要なのかとの疑問を持ち「リニアを考える可児の会」を発足させました。そして、今まで4回の学習会を専門の講師をお呼びし聞いてまいりました。そこで知ったことは、何一つ我々のためにならないということはありませんでした。JRは夢の超特急と経済効果というたい文句で、行政、財界と一緒に5兆5千億円は、自前で調達するといって建設を進めようとしています。問題は沿線住民だけでは

す。可児市では、桜ヶ丘、桂ヶ丘、星見台などの大団地付近を通ります。特に大萱地区では、1.8kmを地上走行となり幅22m高さ20mの高架橋が出来相当景観の変化が起こり違和感を感じるようになります。また、桃山時代の窯跡があり、市として国指定の古窯跡群を目指しているため市議会としてもJRに地下化を要望しましたが市長は建設の妨げになると地下化を断念しました。また、帯と呼ばれる黄鉄鉱や重金属をふくんだ地質があ

り水質汚染が出てきます。可児市大森新田地区に通気と非常用脱出立て坑が作られます。付近には農家が点在し団地星見台、桂ヶ丘と私立の中学と高校があります。立て坑から出る騒音と電磁波の影響が心配されています。私達は沿線住民とJRにリニアは必要ないと5000人が工事中止の行政訴訟を起こしています。皆さんのご支援よろしくお願ひします。

編集後記

皆さんの原稿記事をお寄せください

可茂地区労連活動日誌と今後の予定

- 5月15日（金）第2回可児市を考える会事務局会議（可茂教育会館会議室）
- 5月24日（日）岐阜県母親大会（可児市）
- 5月24日（日）JMIUキリスト教問題会議（可児市）
- 6月13日（土）国民平和行進（御嵩～美濃加茂）
- 6月13日（土）岐阜県教組可茂支部定期大会（可茂教育会館会議室）
- 6月14日（日）御嵩九条の会（御嵩町）
- 6月21日（日）加茂九条の会発足10周年集会（美濃加茂市）
- 6月27日（土）第3回可児市を考える会事務局会議（可茂教育会館会議室）
- 6月28日（日）JMIUキリスト教問題会議（可児市）
- 8月4日（火）美濃加茂市原爆展（市役所・7日まで）
- 8月16日（日）JMIUキリスト教問題会議（可児市）
- 8月31日（土）第4回可児市を考える会事務局会議（可茂教育会館会議室）
- 9月6日（日）県労連定期大会（健やか透析センター）
- 9月12日（土）第4回可茂地区労連幹事会（可茂教育会館）